



読者の声を受けて



QA

令和6年能登半島地震の復旧活動の
具体例を教えてください。

NIPPOグループ会社である(株)グリーンテックは、道路啓開作業を行いました。道路啓開作業とは、道路をふさいでしまった木材やがれき、危険物を取り除いて、緊急車両や物資を積んだ車などが通ることができるようにする作業です。地震発生当初は合材工場が停電し、合材製造ができなかったため、グリズリアンダー材(アスファルト廃材や砕石を混合したもの)を使用して道路補修を行いました。

また、地域貢献活動として、仮設浴場を設置し近隣住民へ無料開放しました。仮設水道工事をを行い、浴場の水は事務所から130キロ離れたNIPPOグループ会社の庄川アスコン(富山県高岡市)から4トンの給水車で1週間に2回運搬してもらいました。



地震発生後



地震復旧後



株式会社グリーンテック
代表取締役社長
荻原 哲也

QA

女性活躍推進に関して、育児に関する制度は記載されていますが、他にも取り組んでいることがあるのか知りたいです。

当社では女性活躍推進に関し、育児制度の充実の他にも女性社員のキャリア形成に着目した研修を行っています。2024年度「女性社員働きがい向上研修」では女性社員16人が公募で参加し、約7カ月もの間、今後のキャリア形成にとって重要となるスキルの習得ならびに当社の女性社員が抱える課題の整理を行いました。

2025年2月の最終報告会では役員へ活動内容を発表し、課題に対する解決策を交えた提言を実施しました。2025年度も引き続き女性社員の働きがい向上に向けた研修を実施していく予定です。



2024年度 女性社員働きがい向上研修



人事部 人材開発グループ
猪原 寛

QA

現在何カ国でプロジェクトが行われているのでしょうか。
具体的な内容も含めて知りたいです。

私たちは海外において、自動車のテストコース事業、製品事業、政府開発援助(ODA)事業の3つを主要な活動とし、現在は5カ国でプロジェクトを展開しています。

テストコース事業では、これまでに20カ国以上で実績があり、今年は米国、中国、インドで建設や技術支援を実施しています。製品事業では、タイおよびベトナムの道路舗装会社に出資し、再生アスファルト合材の展開を進めています。

ODA事業では、これまでに東アフリカ諸国の道路整備に携わり、インフラの発展に貢献してきました。



ベトナム社会主義共和国 COINCO703社
バクニン合材工場(新工場建設中)



海外支店 舗装事業部
東呂木 喬

QA

安全対策や「安全作業5つの誓い」があるにもかかわらず、
死亡事故が発生しています。事故を防ぐためには、
作業員一人ひとりの意識改善が必要だと思います。

当社の安全目標である「死亡事故ゼロ」を達成するため、全社で優先して取り組むべき「安全作業5つの誓い」の大切さを関係請負人の理解・了解の下、実作業に従事する関係作業員、一人ひとりに伝えていきます。

ものづくりを共にする仲間の命を守るため、安全大会や日々ミーティングでの周知、また監視員・誘導員教育、作業手順書・

作業計画書の教育等、関係請負人と連携し、今後も熱意を持って指導・教育を継続していきます。



「安全作業5つの誓い」の唱和



安全環境・品質保証部
安全グループ
酒井 俊哉